第29回全国車いすマラソン大会

参加募集要項

NATIONAL WHEELCHAIR MARATHON

HYOGO - SASAYAMA

HYOGO-SASAYAMA

平成29年9月24日(日)

ところ　兵庫県篠山市
コース　篠山城跡マラソンコース(日本陸連公認コース)
種　目　マラソン・ハーフマラソン
主　催　兵庫県・篠山市・(公財)兵庫県障害者スポーツ協会

問い合わせ先　(公財)兵庫県障害者スポーツ協会
TEL078－362－3237

第２９回全国車いすマラソン大会募集要項

１　日　　程　平成２９年９月２３日(土)
健康診断/13:00～15:00
(篠山市民センター)
コース下見/15:00～

平成２９年９月２４日(日)
健康診断/7:00～7:45
開会式/7:45～8:00
(篠山市役所前)
競技/8:55～
閉会式/12:00～
(篠山市役所前)

２　コ ー ス　篠山城跡マラソンコース(日本陸連公認コース)

３　種　　目　①　マラソン(42.195 km)　②　ハーフマラソン(21.0975 km)

４　参加資格　身体障害者手帳を所持する車いす使用者で主催者が定める要件に該当する者。平成 29 年 9 月 24 日現在、満 13 歳以上の者とする。ただし、16 歳未満の者は、ハーフマラソンのみの出場申込とする。　様式第 1～3 号で申込

５　オープン参加　マラソン、ハーフマラソンとも、身体障害者手帳所持者以外のオープン参加を可とする。ただし車いすスポーツ歴があり、参加種目について無事完走できる力を持つ主催者の認める者とし、表彰の対象外とする。
平成 29 年 9 月 24 日現在、満 13 歳以上の者とする。ただし、16 歳未満の者は、ハーフマラソンのみの参加申込とする。　様式第 4 号で申込

６　競技規則　別添「第２９回全国車いすマラソン大会競技規則」のとおり

７　表彰区分　別添【別表②】のとおり

８　参 加 料　4,000 円（当日受付にてお支払いください。）

９　集　　合　篠山市民センター
受付・健康診断　平成 29 年 9 月 23 日(土)　13:00～15:00
コース下見　15:00～
※　9 月 24 日(日)当日に来られる方は、7:00～7:45 に篠山市役所前で必ず受付・健康診断を済ませてください。健康診断を受けていないとレースには出場できませんのでご注意ください。

10　スタート　①　マラソン　8:55　　②　ハーフマラソン　9:00

11　競技中の事故　競技中に事故が発生した場合、応急処置については主催者において行いますが、治療費は原則として競技者の負担とします。(健康保険証を持参願います。)

12　雨 天 時　マラソン大会は、原則として雨天時においても実施します。
ただし、大会当日午前 5 時 00 分の時点で大雨警報、洪水警報、暴風警報のいずれか又は複数が発令されている場合は中止とします。

13　申込方法　参加申込書(別紙様式第 1 号～第 4 号)に必要事項を明記の上、平成 29 年 8 月 4 日(金)【消印有効】までに申し込んでください。
なお、参加料は大会の受付時に徴収いたします。

14　申 込 先
(問合先)　〒650-8567　神戸市中央区下山手通 5-10-1　兵庫県障害者支援課内
(公財)兵庫県障害者スポーツ協会事務局
TEL　(078)341-7711 内線 3026　　FAX　(078)362-9040

15　そ の 他　詳細については、選手決定通知の送付の際にお知らせします。

第２９回全国車いすマラソン大会競技規則

1　本大会は、マラソン、ハーフマラソンを実施する。
2　マラソンとハーフマラソンは、時間差スタートとし、時間は５分とする。
3　競技者は、スタートラインからフィニッシュラインまで、コース内の決められた走路を走行する。原則、左側通行とする。
4　競技者が、走行中に他の競技者の走行を故意に妨害した場合は、失格とする。
5　レーサー用車いすを使用する競技者は、ヘルメット（ＪＣＦ規格）を着用しなければならない。
6　競技者が、走行中に転倒した場合は、競技役員及び警察官による介助のみ受けられるものとする。ただし、競技者に有利になるような介助は受けてはならない。
7　競技中における車いす修理の援助は、競技役員に限り許される。
8　競技者は、走行中に公式医務員及び競技役員から競技中止を命ぜられた時は、直ちに競技をやめなければならない。
9　競技者は、競技役員及び警察官の指示に従わなければならない。
10　クラス分けは、【別表】のとおり３クラスに分け、ハーフマラソンのみに適用する。フルマラソンは、別表にかかわらずフリークラスとする。
11　次の関門に制限時間を設ける。
(1) マラソンの部
6.8km 地点(10:00)、13.3km 地点(10:20)、18.2km 地点(10:40)、30.6km 地点(11:00)、36.3km 地点(11:15)、ゴール(12:00)
(2) ハーフマラソンの部
6.8km 地点(10:00)、13.3km 地点(10:20)、18.2km 地点(10:40)、ゴール(12:00)
(3) (1)、(2)に定める時間を超えた選手は、直ちに収容車に乗せる。
12　飲食物供給所
(1) 飲食物供給所は、5 km、10 km、15km、25km、35km 地点付近に設ける。
(2) 主催者は、水と水を含んだスポンジを用意する。水やスポンジの受け取りには、競技役員の介助を受けてもよい。
(3) 競技者が、主催者の設けた場所以外で他人から直接飲食物やスポンジ等を受け取った場合は、失格とする。
13　車いすの規定
(1)　レーサー
・　大輪２つと小輪１つからなる。
・　車いすフレームのいかなる部分も前輪の車軸を超えて前方に突き出ていてはならず、また、２つの後輪を結んだ幅より広く突き出てはならない。
・　タイヤのサイズは、空気を入れた状態で大輪 700 ㎜、小輪 500 ㎜までとする。
・　各大輪には、平らで円形のハンドリムをただひとつ付けることができる。片腕で車いすを操作する場合はこの限りではない。
・　車いすを推進するいかなる機械的ギアやレバーの使用はできない。
・　車いすにバックミラー等を取り付けてはならない。
・　車いすのいかなる部分も後輪の最後部を結んだ垂直面から後方に突き出てはならない。
(2)　レーサー以外
・　少なくとも、大輪２つと小輪１つからなる。ただし、転倒予防の小さなキャスターは認められる。
・　車いすは手で動かすことが原則で、電動(アシスト付き含む)は認められない。
・　片まひ、上肢障害では、地面を蹴って走行することは認められる。
・　タイヤのサイズは、空気を入れた状態で大輪 700 ㎜、小輪 500 ㎜までとする。
・　各大輪には、平らで円形のハンドリムをただひとつ付けることができる。片腕で車いすを操作する、両足で蹴って走行する場合はこの限りではない。
・　身体理由で片手駆動用の車いすの使用は認められる。
・　車いすにバックミラーを取り付けてはならない。

【別表①】クラス分け（第 29 回全国車いすマラソン大会競技規則 10）

クラス１
（T51）
・　肘の屈筋及び手首の背屈筋が機能する。肘の伸筋は機能するが（筋力３以下）手首の掌屈筋は機能しない。肩関節が弱い場合がある（神経機能残存レベル　Ｃ６）。

クラス２
（T33）
・　中程度四肢麻痺か三肢麻痺か重度な片麻痺で車いす使用。上肢のみで車いす駆動。利き腕はほぼ正常である。上肢の痙性の程度は２＋である。
・　クラス３と４を区別するために、車いすの駆動時の体幹運動と手指機能は重要である。もし、選手が駆動動作に早い体幹運動を行う際に非常に劣った能力や、又は著しい非対称的な上肢動作、前進加速を妨げるような握りやリリースを示す場合、彼らはクラス３である。
（T52）
・　肘の屈筋と伸筋、手首の背屈筋及び手の掌屈筋が機能する。大胸筋が機能する。手内筋の萎縮あり（神経機能残存レベル　Ｃ７/８）。
・　車いす常用。筋力や運動性の低下。片上肢または両上肢に痙性あり。

クラス３
（T34）
・　両麻痺（diplegia）で車いすを上肢で駆動する。体幹のバランスや上肢機能良好。体幹の痙性の程度は２から１。上肢はときどき正常に見える。
・　手の細かな動きの影響を受けるかもしれないが、選手は、早いつかみ動作とリリースで、長く、力強いストロークを行うことが可能である。車いす駆動の推進の間、これらの細かな運動は、必須でない。前後方向への強い体幹運動は、車いす駆動動作の腕のストローク動作をサポートする。これらの運動が起こらないならば、体幹はよくバランスが保たれて、腕の動作のために安定した土台を形成する。車いすがカーブする時、体幹はバランスを崩さずに車いすに続く。
（T53）
・　両上肢機能正常又はほぼ正常。腹筋と下部背筋の機能がない。（神経機能残存レベル　Ｔ１～Ｔ７）。
（T54）
・　両上肢正常。通常体幹の回旋ができ、腹筋が機能する（神経機能残存レベルＴ８～Ｓ２）。又は準ずる機能障害のあるもの。両下肢の筋力が合計７０点以下。
・　両大腿切断・片大腿切断・両下腿切断・片下腿切断（足関節離断含む）。

【別表②】表彰（第 29 回全国車いすマラソン大会募集要項７）

1　マラソンの部（オープン参加者は表彰の対象外）

表彰は、下記のとおり男女別に行う。
ジュニアとシニアにおいては、総合で1位から3位に入賞した者を除いて、1位となった者をそれぞれ敢闘賞として表彰する。

区分	総合	ジュニア（20歳未満）	シニア	
			（50歳～60歳未満）	（60歳以上）
マラソン 男・女	1位～3位	総合入賞者を除く1位	同左	同左

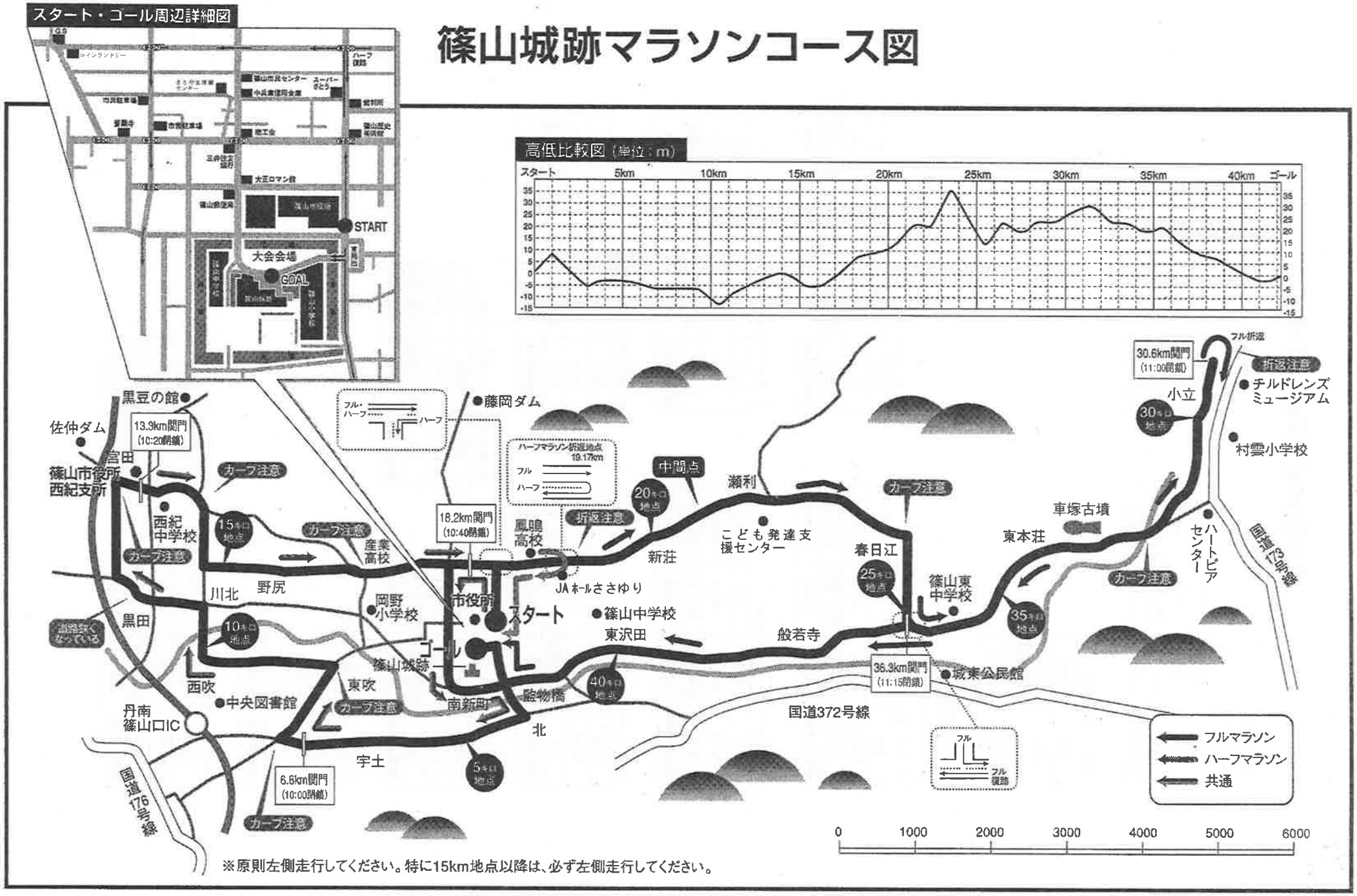
2　ハーフマラソンの部（オープン参加者は表彰の対象外）

表彰は、下記のとおりクラス別、男女別、年齢別及び車いすの種類別に行う。

区分	ジュニア（13歳～20歳未満）	一般（20歳～50歳未満）	シニア	
			（50歳～60歳未満）	（60歳以上）
ハーフマラソン（クラス1）男・女	1位～3位(レーサー) 1位～3位(一般)	同左	同左	同左
ハーフマラソン（クラス2）男・女	1位～3位(レーサー) 1位～3位(一般)	同左	同左	同左
ハーフマラソン（クラス3）男・女	1位～3位(レーサー) 1位～3位(一般)	同左	同左	同左

※　マラソンの部、ハーフマラソンの部ともに、平成29年9月24日現在の年齢を適用する。

篠山城跡マラソンコース図



※原則左側走行してください。特に15km地点以降は、必ず左側走行してください。

第28回大会　成績一覧表

マラソン

【男子総合】

順位	優勝	2位	3位
タイム	1:34:40	1:39:30	1:48:57
氏名	吉田　高志	伊藤　尚弘	北川　秀夫
都道府県等	大阪府	横浜市	兵庫県

（男子シニア1敢闘賞）

順位	優勝
タイム	2:02:32
氏名	山崎　正一
都道府県等	高知県

（男子シニア2敢闘賞）

順位	優勝
タイム	2:22:34
氏名	小嶋　俊則
都道府県等	愛知県

ハーフマラソン

【レース用車いす】

① 男子一般(レース用)クラス3

順位	優勝	2位	3位
タイム	0:46:40	0:48:31	0:50:03
氏名	河室　隆一	渡辺　習輔	寒川　進
都道府県等	大分県	大分県	京都市

② 男子ジュニア(レース用)クラス3

順位	優勝	2位	3位
タイム	0:56:35	1:20:45	1:37:36
氏名	免出　悠希	内田　琢馬	笹原　拓歩
都道府県等	広島市	佐賀県	北九州市

③ 男子シニア1(レース用)クラス3

順位	優勝	2位	3位
タイム	0:53:33	0:55:14	0:56:33
氏名	浜田　和成	横田　茂	嶋田　俊幸
都道府県等	大阪府	石川県	福井県

④ 男子シニア2(レース用)クラス3

順位	優勝	2位	3位
タイム	0:55:08	1:02:03	1:03:27
氏名	藤川　泰博	日野浦　紳	福場　輝昭
都道府県等	神戸市	広島市	山口県

⑤ 女子一般(レース用)クラス3

順位	優勝	2位	3位
タイム	0:56:35	1:17:22	1:22:46
氏名	安川　祐里香	正中　かおり	金涌　貴子
都道府県等	横浜市	兵庫県	名古屋市

⑥ 男子一般(レース用)クラス2

順位	優勝	2位	3位
タイム	1:05:16	1:12:45	1:14:26
氏名	赤井　俊之	今井　義隆	平山　丈貴
都道府県等	兵庫県	大阪市	福井県

⑦ 男子ジュニア(レース用)クラス2

順位	優勝	2位
タイム	1:28:16	1:37:17
氏名	宇都田　広樹	北川　雄一朗
都道府県等	兵庫県	兵庫県

⑧ 男子シニア1(レース用)クラス2

順位	優勝	2位
タイム	1:15:53	1:24:52
氏名	髙田　稔浩	宇佐見　保弘
都道府県等	福井県	大阪市

⑨ 男子一般(レース用)クラス1

順位	優勝
タイム	1:28:59
氏名	井上　聡
都道府県等	愛媛県

⑩女子ジュニア(レース用)クラス3

順位	優勝	2位
タイム	1:43:21	1:46:14
氏名	鶴岡　佳奈	西山　美沙希
都道府県等	大分県	大分県

⑪ 女子シニア1(レース用)クラス3

順位	優勝
タイム	1:27:09
氏名	奥谷　いつ子
都道府県等	愛知県

第28回大会　成績一覧表

【一般用車いす】

⑫　男子一般(一般用)クラス3

順位	優勝	2位
タイム	1:30:00	1:53:16
氏名	長谷川　伸也	川畑　俊介
都道府県等	京都市	大阪府

⑬　男子シニア2(一般用)クラス3

順位	優勝
タイム	1:56:23
氏名	松本　尚男
都道府県等	兵庫県

【オープン参加】

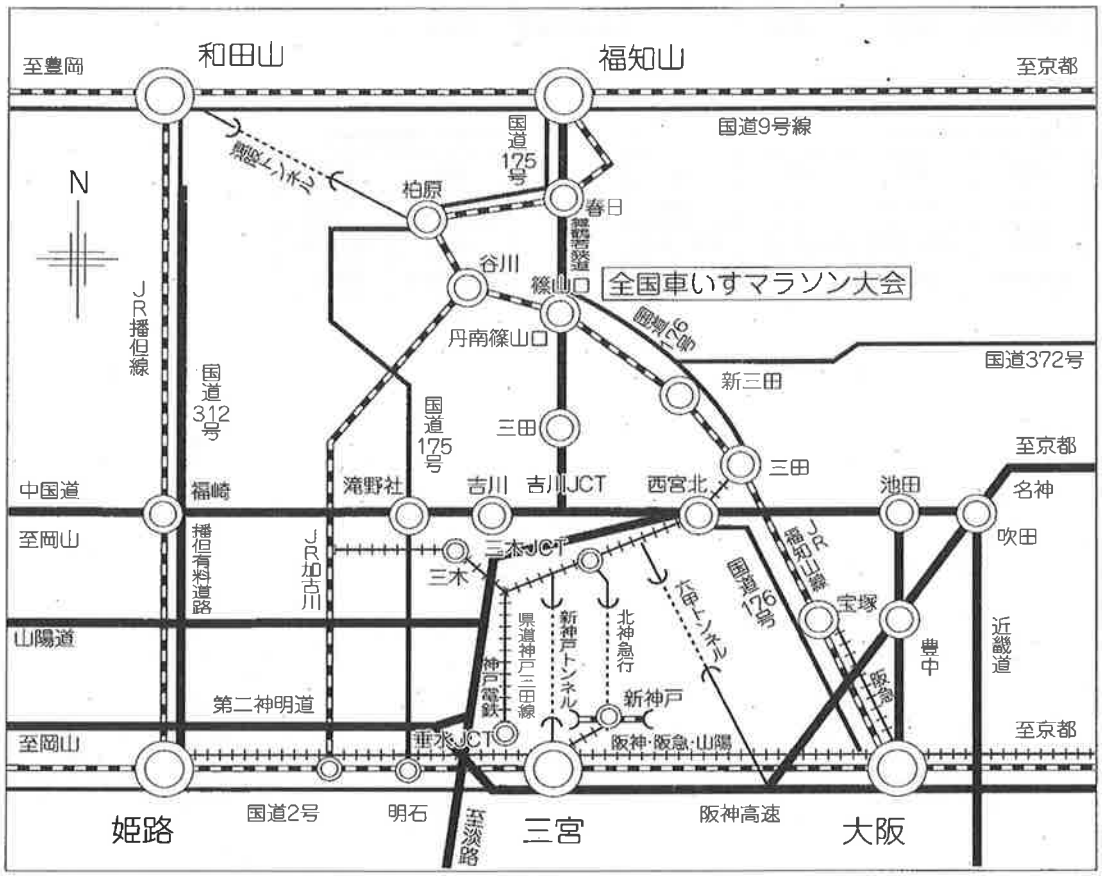
⑭　男子レース用車いす

順位	優勝	2位	3位
タイム	0:56:36	1:26:01	1:29:02
氏名	河合　政和	古藤田　真人	北村　龍信
都道府県等	愛知県	千葉市	石川県

⑮　男子一般用車いす

順位	優勝
タイム	1:50:56
氏名	香川　智
都道府県等	神戸市

会場への案内図



〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1
兵庫県健康福祉部障害福祉局障害者支援課内

公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会

TEL ：078(362)3237、FAX：078(362)9040